

4月26日（金）校歌

ことし おうぎしょうがっこう しゅうねん
今年は、扇小学校50周年。だ
からこそ、50年間歌われてきた
こうか ころこ こ うた とし
校歌を、心を込めて歌う年にしても
raitaitaiです。



せんじつ おんがくちょうかい
先日の音楽朝会では、「どんな
きも うた よんねんせいじょう はな あ
気持ちで歌うとよいか」を、四年生以上のクラスで話し合っ
てもらいました。

おうぎしょう かんが かし おも こ
「扇小のことを考えて、歌詞に思いを込めて歌う」

けしき ようす そうぞう
「景色や様子を想像しながら歌う」

つづ ほこ きょく
「いつまでも続く、誇れる曲にしたい」

じぶん がっこう す
「自分の学校を好きになれるように歌う」

は き ま きも
「張り切って、かっこよく、負けない気持ちで歌う」

い み かんが げんき
「意味を考えながら、元気いっぱい歌う」

うつく こえ やさ こえ こえ
「美しい声、優しい声、きれいな声で歌う」

あゆ おうぎしょう おも で ふ かえ
「歩んできた扇小での思い出を振り返りながら歌う」

などなど、すばらしい思いを持ってくれていることが
わかりました。校歌も勉強と同じように、張り切って楽しく
うた くだ
歌って下さい。

村越 新